



ソフトウェア イメージの維持

デバイスを最新ソフトウェア バージョンに手動でアップグレードする場合は、エラーが発生することが多くなることもあり、時間もかかることがあります。Prime AM では、ソフトウェア イメージのアップデートの計画、スケジュール、ダウンロード、およびモニタリングを簡単に行えるため、バージョン管理と、デバイスへのソフトウェア アップデートの日常的な展開が単純化されます。

Prime AM は、ネットワーク内のデバイスに対するすべてのソフトウェア イメージを格納します。これらのイメージは、イメージタイプおよびバージョンに従って格納されます。

ソフトウェア イメージをアップグレードする前に、デバイスが Prime AM に追加されたときに入力されたコミュニティストリングに一致する SNMP 読み書きコミュニティストリングをデバイスに設定する必要があります。

イメージ管理および配布の設定

ソフトウェア イメージの正常なアップグレード後にデバイスをリブートするかどうかや、デバイスのイメージを推奨するときに Cisco.com 上のイメージを含めるかどうかなどのイメージ管理設定を指定できます。

ソフトウェア イメージを収集する場合は、データ収集プロセスが遅くなることがあるため、デフォルトで、Prime AM は、デバイスからインベントリ データを収集するときに、デバイス ソフトウェア イメージを収集および格納しません。

このデフォルトの動作を変更し、追加のイメージ管理設定を指定するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** [Administration] > [System] > [Image Management] を選択します。
- ステップ 2** Cisco.com Web サイトからソフトウェア イメージにアクセスできるように、Cisco.com のユーザ名とパスワードを入力します。
- ステップ 3** Prime AM がデバイス インベントリ データを収集するときにデバイス イメージを自動的に取得し、格納するようにするには、[Collect images along with inventory collection] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** 必要に応じて他のオプションを選択します。情報アイコンにカーソルを置き、オプションに関する詳細を表示します。
- ステップ 5** [Save] をクリックします。
- ステップ 6** [Operate] > [Software Image Management] > [Image Dashboard] を選択して、Prime AM によって取得されたすべてのソフトウェア イメージを表示します。イメージは、イメージタイプ別に整理され、対応するソフトウェア イメージグループ フォルダに格納されます。

ソフトウェア イメージ ダッシュボードの使用

ソフトウェア イメージ ダッシュボードには、ネットワーク内で使用された上位のソフトウェア イメージが表示されます。ここでは、イメージ要件を変更したり、イメージが実行されているデバイスを確認したり、イメージを配布したりできます。

-
- ステップ 1** [Operate] > [Software Image Management] > [Image Dashboard] を選択します。
 - ステップ 2** ソフトウェア イメージ名をクリックして、イメージに関する詳細を表示します。
 - ステップ 3** 実行できるアクションは次のとおりです。
 - イメージ要件を変更します。 [ソフトウェア イメージ要件の変更](#) を参照してください。
 - ソフトウェア イメージが実行されているデバイスを表示します。
 - イメージを配布します。 [ソフトウェア イメージの配布](#) を参照してください。
-

ソフトウェア イメージのインポート

ネットワーク内のデバイスからイメージをインポートすることでネットワーク イメージの基準を設定しておく、役立つことがあります。また、Cisco.com からソフトウェア イメージをインポートし、イメージ リポジトリに格納することもできます。

デフォルトでは、Prime AM はデバイス インベントリ データを収集するときにデバイス イメージを自動的に取得および格納しません。([イメージ管理および配布の設定](#) に説明されているように、この設定は変更できます)。

ソフトウェア イメージをインポートするには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Operate] > [Software Image Management] を選択します。
 - ステップ 2** [Import] をクリックします。
 - ステップ 3** ソフトウェア イメージをインポートするソースを指定します。
 - [Device] : [Collection Options] フィールドから、イメージをインポートするデバイスをクリックします。
 - [Cisco.com] : Cisco.com からイメージをインポートするための Cisco.com ログイン クレデンシャルを提供します。イメージ、イメージバージョン、および機能パッケージを取得するデバイス プラットフォームを選択する必要があります。
 - [URL] : イメージをインポートする URL を指定します。
 - [File] : イメージをインポートするファイルの場所を参照します。
 - ステップ 4** [Collection Options] と、イメージ ファイルをいつインポートするかを指定します。ジョブはすぐに実行したり、後で実行するようにスケジュールしたりできます。



(注) イメージ インポート ジョブは非反復的です。

- ステップ 5** [Submit] をクリックします。

ステップ 6 [Tools] > [Task Manager] > [Jobs Dashboard] を選択して、イメージ管理ジョブの詳細を表示します。

ソフトウェア イメージ要件の変更

ソフトウェア イメージをデバイスに配布するためにデバイスが満たす必要がある、RAM、フラッシュ、およびブート ROM の要件を変更するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Operate] > [Software Image Management] を選択します。

ステップ 2 要件を変更するソフトウェア イメージに移動し、そのイメージを選択して、[Image Details] をクリックします。

ステップ 3 次のいずれかのフィールドを変更します。

- [Minimum RAM (MB)] : このイメージを格納するデバイスに必要な最小 RAM。
- [Minimum Flash (MB)] : このイメージを格納するデバイスに必要な最小フラッシュ。
- [Minimum Boot ROM Version] : このイメージを格納するデバイスに必要な最小ブート ROM バージョン。

ステップ 4 [Save] をクリックします。変更内容は、変更を行ったソフトウェア バージョンで保存されます。

ソフトウェア イメージの配布

1 度の展開で、ソフトウェア イメージを 1 つのデバイスまたは類似デバイス セットに配布できます。Prime AM は、デバイスとソフトウェア イメージに互換性があることを検証します。

ステップ 1 [Operate] > [Software Image Management] を選択します。

ステップ 2 配布するソフトウェア イメージを選択し、[Distribute] をクリックします。

ステップ 3 デフォルトでは、選択されたイメージを適用できるデバイスが表示されます。[Show All Devices] チェックボックスをオンにして Prime AM で利用可能なすべてのデバイスを表示するか、[Device Groups] リストで、選択したイメージが実行されているデバイスを選択します。



(注) [Show All Devices] チェックボックスをオンにしたとき、選択したソフトウェア イメージがすべてのデバイスに適用できない場合であっても、すべてのデバイスが表示されます。

ステップ 4 [Distribute Image Name] フィールドのイメージ名をクリックして選択を変更し、新しいイメージを取得して、[Save] をクリックします。

ステップ 5 ソフトウェア イメージを格納するデバイスの場所を変更するには、[Distribute Location] フィールドに表示された値をクリックし、新しい場所を選択して、[Save] を選択します。

[Status] フィールドと [Status Message] フィールドに、行った選択の有効性が表示されます。たとえば、ステータスが緑色の場合は、デバイスの指定された場所にイメージを格納するのに十分な容量があります。

ステップ 6 配布オプションを指定します。デフォルト オプションを変更するには、[Administration] > [System] > [Image Management] を選択します。

ステップ 7 スケジュール オプションを指定し、[Submit] をクリックします。



(注) 配布イメージ ジョブは非反復的です。

ステップ 8 [Tools] > [Task Manager] > [Jobs Dashboard] を選択して、イメージ管理ジョブの詳細を表示します。

Cisco.com からのソフトウェア イメージの配布

ステップ 1 [Operate] > [Software Image Management] を選択します。

ステップ 2 要件を変更するソフトウェア イメージに移動し、そのイメージを選択して、[Image Details] をクリックします。

ステップ 3 [Device Details] を展開し、イメージを配布する 1 つまたは複数のデバイスを選択して、[Distribute] をクリックします。



(注) 変更した特定のソフトウェア イメージが実行されているデバイスだけが、選択肢として表示されます。

ステップ 4 次のいずれかのイメージ ソースを選択します。

- [Recommend Image from Cisco.com] (Cisco.com で利用可能なイメージを選択する場合)。オプションを指定し、[Start Recommendation] をクリックして、ステップ 6 に進みます。
- [Select Image from Local Repository] (ローカルに格納されたイメージを選択する場合)。次に、[Local Repository] で、以下の操作を行います。
 - Prime AM リポジトリで利用可能なすべてのイメージを表示する場合は、[Show All Images] を選択します。
 - 選択されたデバイスに適用可能なソフトウェア イメージを表示する場合は、[Show All Images] チェックボックスをオフにします。

ステップ 5 配布するイメージを選択し、[Apply] をクリックします。デバイス名、IP アドレス、およびイメージの詳細が表示されます。

ステップ 6 [Distribute Image Name] フィールドのイメージ名をクリックして選択を変更し、新しいイメージを取得して、[Save] をクリックします。

ステップ 7 ソフトウェア イメージを格納するデバイスの場所を変更するには、[Distribute Location] フィールドに表示された値をクリックし、新しい場所を選択して、[Save] を選択します。

[Status] フィールドと [Status Message] フィールドに、行った選択の有効性が表示されます。たとえば、ステータスが緑色の場合は、デバイスの指定された場所にイメージを格納するのに十分な容量があります。

ステップ 8 配布オプションを指定します。デフォルト オプションを変更するには、[Administration] > [System] > [Image Management] を選択します。

ステップ 9 スケジュール オプションを指定し、[Submit] をクリックします。

推奨されるソフトウェア イメージの表示

単一のデバイスに対して推奨されるソフトウェア イメージを表示し、そのイメージをインポートまたは配布できます。ソフトウェア イメージを複数のデバイスに配布する場合は、[ソフトウェア イメージの配布](#)を参照してください。

-
- ステップ 1** [Operate] > [Device Work Center] を選択し、推奨されるソフトウェア イメージを表示するデバイスを選択します。
 - ステップ 2** [Image] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [Recommended Images] までスクロールダウンし、選択したデバイスに対して推奨されるイメージを表示します。Prime AM は、推奨されるイメージを Cisco.com とローカル リポジトリの両方から収集します。
 - ステップ 4** 推奨されるイメージは、インポート ([ソフトウェア イメージのインポート](#)を参照) または配布 ([ソフトウェア イメージの配布](#)を参照) できます。
-

ソフトウェア イメージ アップグレードの分析

Prime AM では、アップグレード分析レポートを生成して、新しいソフトウェア イメージの展開に関する前提条件を簡単に決定できます。これらのレポートは、ソフトウェア アップグレードを実行する前に必要なハードウェア アップグレード (ブート ROM、フラッシュ メモリ、RAM、およびブート フラッシュ (該当する場合)) を調べるためにソフトウェア イメージを分析します。

アップグレード分析レポートは、次の質問に答えます。

- デバイスに、新しいソフトウェアを保持するのに十分な RAM がありますか？
- デバイスのフラッシュ メモリは、新しいソフトウェアを保持するのに十分大きいですか？
- デバイスに関する Telnet アクセス情報を追加する必要がありますか？

アップグレード分析レポートを実行するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Operate] > [Software Image Management] を選択します。
 - ステップ 2** [Upgrade Analysis] をクリックします。
 - ステップ 3** 分析するソフトウェア イメージのソースを選択します。
 - ローカル リポジトリ
 - Cisco.com Cisco.com ログイン クレデンシャルを入力する必要があります。
 - ステップ 4** ソフトウェア イメージを分析するデバイスを選択します。
 - ステップ 5** 選択されたデバイスに対して分析するイメージを選択します。
 - ステップ 6** [Run Report] をクリックします。
-

